

～みなさまのところへ伺ってのお祓い～

住まいに関するお祓い

地鎮祭、新宅祭、井戸埋めなど、神職がお伺いしてご要望に応じた祭典を行ないます。

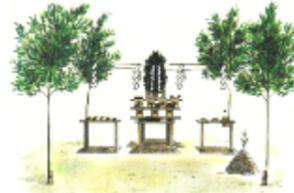
解体清祓（かいたいきよはらい）～解体のお祓い～

古くなった建物を壊すにあたって行われるお祓いが「解体清祓」です。建物を祓い清め、家屋の守り神に対してこれまで長年にわたり、何事もなく無事に過ごさせていただいた感謝の気持ちを表すとともに、解体工事がすみやかに無事終了するように祈願します。

施主が準備するものは、お供え物とお初穂です（詳細は右面）。そのほかは神社で準備します。

地鎮祭（じちんさい）

地鎮祭は、建物の新築に際して土地の神さまをお呼びして工事の安全を祈願するお祓いです。大地は、小さな虫から動物・草木までも生かす大きな力を持っています。その土地を人間が使うのですから、その恵みに感謝することが大切なのです。土地の神々に敬意をはらい、使用の許しを得て工事の安全を祈願いたします。



建主が準備するものは、お供え物とお初穂（詳細は右面）、そして川砂をバケツに2,3杯（建設会社・工務店にお願いしてください）です。そのほかは神社で準備します。

新宅祭（しんたくさい）

新宅祭は、完成した建物を祓い清め、工事が無事に終わり、立派に完成したことを神さまに奉告し、家庭の安全を祈ります。また、この際に神棚を設けてこれから永く家庭をお守りいただくように神さまをお祭りすることが大切です。

建主が準備するものは、

- 1、神棚(家庭用の社殿)と鏡などの神具一式（鏡・榊立て・お供え用の皿など）
 - 2、お供え物とお初穂です（詳細は右面）。
- お札や祭壇などは、神社で準備します。



井戸埋め・トイレ埋め（浄化槽埋め）

井戸を埋める場合や敷地内に古井戸がある場合は、工事を始めるに際しては井戸埋めのお祓いを行います。長い間、水の恵を与えてくださった水の神さまに、井戸を埋める奉告をすると共に、これまでの感謝と、今後も災いがないように祈願します。トイレを埋める場合も同じで、神さまに埋める奉告とこれまでの感謝とを申し上げ、今後も災いがないように祈願します。

施主が準備するものは、お供え物とお初穂です（詳細は右面）。そのほかは神社で準備します。



社業繁栄安全祈願に関するお祓い

事業のスタートにあたり、社業の繁栄と業務安全そして社屋のお清めいたします。また、新年仕事始めに伴う社業の繁栄と業務安全の祈願などを、神職がお伺いしてご要望に応じた祭典を行ないます。



会社が準備するものは、

- 1、神棚(家庭用の社殿)と鏡などの神具一式（鏡・榊立て・お供え用の皿など：神棚を設ける場合）
- 2、お供え物とお初穂です（詳細は下記）。そのほかは神社で準備します。おふだは神社でお持ちします。

みなさまが準備するもの

【お供え物一式（神饌：しんせん）】

- 米：1升
- 酒：1升又は2升（箱入りのし付き）
- 魚：尾頭付きの魚（大きい魚は1尾、小さい魚は2・3尾）
- 海藻：昆布又はわかめ1袋
- 野菜：3種類（色どりよく大皿にのる程度）
- 果物：3種類（色どりよく大皿にのる程度）
- 塩：小皿一杯、水：コップ一杯



事情により上記のお供え物を準備できない場合は神社でも用意できます。

その場合は、お供え物代5千円です。

神社がお供え物を準備する場合でも、お酒は皆様から神さまへのお供え物として欠くことのできないものですのでご準備ください。なお、お酒は1升又は2升（箱入りのし付き）でご準備をお願いします。

【お初穂（祈祷料）】

- 個人2万円、会社・団体3万円より申し受けます。
- お供え物代5千円（神社でお供え物を準備する場合）

神社が準備するもの

祭壇一式、その他お祓いに必要なものすべて神社側で持参します。
新宅祭で神棚を設ける場合などは、お札をお持ちいたします。
また、お車での送り迎え（送迎）は必要ありません。

白河地方の総氏神様
鹿嶋神社
TEL(0248)23-3079
<http://www.kashimajinja.jp>